

令和5年度 一般財団法人今治地域地場産業振興センター事業報告書

I 事業実施状況

国、県、市及び業界と一体となり地場産業振興及び産業創出支援のための事業を積極的に導入し、諸事業を実施した。

第1 地域産業活性化支援事業

1 趣旨・目的

地域企業の円滑な事業活動を総合的に支援するとともに、次世代を担う地域人材の育成に取り組むことで、地域産業の活性化及び持続的な発展を図ることを目的とする。

2 実施内容

(1) 経営支援事業

ア アドバイザー事業

資金調達、販路開拓、技術開発などの企業が抱える様々な経営課題等について相談に応じるため、中小企業診断士、税理士などの有資格者のほか、創業、流通、IT等の専門家にアドバイザー業務を委託し、助言、指導等の支援を行った。

また愛媛県の指導のもと、えひめ中小企業応援ファンド活力創出産業育成事業助成金のフォローアップ調査を実施した。

イ セミナー事業

様々な分野の専門家等を講師に招き、新たな事業分野への進出、販売戦略の策定、人材養成、能力開発等、企業の事業活動に役立つ内容をテーマとするセミナーや研修会を開催することで、企業の経営革新、改善等に資する情報の提供を行った。

(ア) 第67回IBICスペシャルセミナー

- a 日時：令和6年1月19日（金）15時～17時
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：ソフィアブレイン代表 小宮山 真吾 氏
- e テーマ：『これから始める ChatGPT 入門編』

～ChatGPTの基本から経営にいかす使い方を紹介～

- f 参加者：27名
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において
情報提供

(イ) 今治本気塾シリーズ

- a 日時：令和6年1月20日（土）9時30分～12時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 後援：今治市、今治商工会議所
- d 講師：ソフィアブレイン代表 小宮山 真吾 氏
- e テーマ：『ChatGPT 活用実践塾』
- f 参加者：6名
- g 周知方法：今治市広報、当法人公式ホームページ、メールマガジン等において
情報提供

ウ 外国人技能実習評価制度整備事業

当センターでは令和2年度から、地域限定型での「タオル仕上げ」職種追加のための作業を進めてきたが、国の技能実習制度見直しの動きの中で、全国型での職種追加に方向転換する必要があるとあり、当センターが申請主体となることは難しく今後は今治タオル工業組合と大阪タオル工業組合が共同で全国型での職種追加に取り組むこととなった。

(ア) 第7回技能実習試験制度検討委員会の開催

- a 日時：令和5年5月16日（火）10時30分～11時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター
- c 議題：①作業状況の進捗について
②国の動きと各委員会の存続について

(イ) 外国人技能実習制度 職種・作業追加に係る説明会

- a 日時：令和5年5月22日（月）13時30分～14時30分
- b 会場：今治地域地場産業振興センター 展示ホール
- c 議題：①外国人技能実習制度及び特定技能制度改正に向けた国の動き
②地域限定型「タオル仕上げ」職種・作業追加についての進捗報告
③「全国型」での職種・作業追加について
- d 出席者：今治タオル工業組合組合員及び協力縫製会社

エ 新商品等マッチング支援体制構築事業

今治市が取り組んでいる「新たな技術による新商品開発事業」及び「新たな視点による新商品創出事業」と連携し、価値づくり産業の創出を目指す企業を支援するため、コーディネーターを配置し、支援拠点である「今治共創ラボ」の運営を行った。

(ア) 支援拠点「今治共創ラボ」の運営

支援拠点である「今治共創ラボ」として、スペシャルセミナーを開催するとともに、今治市が取り組む「新技術・新商品共創推進事業」の成果報告会を開催した。

(イ) 付加価値のあるものづくりに取り組む新たな事業者の開拓及び支援

(株)トリナス並びにリンカーズ(株)と協議して、選抜した事業者に対してヒアリングを実施。それぞれにふさわしいと思われるクリエイターを選考し、企業訪問で代表者と面談や製造現場の見学を行った後、クリエイターによる企画提案を行った。

(ウ) 今治共創ラボ推進委員会の設置

行政機関、県内企業支援機関、金融機関等から8名の委員を選任し、市内企業の高付加価値産業創出の気運を高めるための協議を実施した。

オ i. i. imabari!新価値商品開発支援補助事業

今治市の特色を活かした特産品の開発や、既存商品に新たな価値を付加し消費者目線の売り出し方などに意欲のある事業者に対してチラシやホームページ等での情報発信を行った結果、新商品開発部門に5者、リブランディング部門に2者の申請があり、外部審査の結果、それぞれを採択するとともに、今治市等も含めた伴走支援を行った。

カ 研究開発等支援事業

企業が、国、県の研究開発等補助事業や委託事業へ出願する際のアドバイスや、採択後の円滑な事業実施のため、事業の適正な実施に関する支援及び専門家派遣等を行った。

(ア) いまばり創業応援ネットワーク

今治市が策定した創業支援事業計画における、認定連携創業支援事業者として創業の準備、補助金に関する相談対応及び創業セミナー等の情報提供を行った。

(2) 人材育成事業

ア ものづくり体験講座

中学生に地域のものづくり産業に対する理解を深めてもらい、次世代の地域産業を担う人材の育成と定着を図るため、「船の仕事（造船）を通じて将来の仕事を考えよう」をテーマに、企業や教育・研究機関の関係者による講義、今治工業高等学校における機械造船科の授業見学、新来島どっくの工場見学等、ものづくりに関する一連の仕組みを系統立てて体験学習した。

(ア) 期間：令和5年10月17日（火）～令和6年2月7日（水）

(イ) 対象校：今治市立朝倉中学校1年生36名が参加（費用負担なし）

(ウ) 対象校選定：今治市教育委員会を通じて中学校1校を選定してもらった。

(エ) 実施内容

日 時	場 所	学習テーマ	講師・講座テーマなど
10月17日 （火） 10:30～11:10	今治市内	見学講座① （技術・社会 科）	進水式見学：檜垣造船(株)
10月25日 （水） 5・6時限目 13:05～14:55	P C 教室	ガイダンス （社会科）	ガイダンス講座 「海洋国家日本・暮らしと船」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小畑 宙夢 氏
11月8日（水） 終日	上島町内	見学講座② （理科・技術）	「船員を育成する学校の体験」 国立弓削商船高等専門学校 講師：山崎 慎也（准教授）
11月15日 （水） 終日	今治市内	見学講座③ （技術・社会 科）	工場見学：(株) 新来島どつく 工場見学：BEMAC (株) 学校見学：愛媛県立今治工業高校
12月6日(水) 5・6時限目 13:15～15:05	P C 教室	座学講座① （社会科）	「赤ちゃんが食べられるタオルを 創る」 IKEUCHI ORGANIC 株式会社 講師：池内 計司 氏（代表）
12月13日 （水） 5・6時限目 13:15～15:05	P C 教室	座学講座② （社会科）	「船長海と船を語る」 一般社団法人日本船長協会 講師：長田 泰英（船長）
1月10日（水） 5・6時限目 13:15～15:05	P C 教室	実験講座① （技術・理科）	「ストローでクレーンをつくろ う」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小畑 宙夢 氏
1月24日（水） 5・6時限目 13:15～15:05	P C 教室	ワークショップ ①	「プレゼン資料づくり」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小畑 宙夢 氏
1月31日（水） 5・6時限目 13:25～15:15	P C 教室	ワークショップ ②	「プレゼン資料づくり・練習」 リージョナルデザイン株式会社 講師：小畑 宙夢 氏
2月7日（水） 5・6時限目 13:25～15:15	体育館	発表会	生徒発表6班 修了証授与

イ バリバリ・ビジネスキッズ・プロジェクト2023

小学生に社会のルールやマナー、経済のしくみ等を学んでもらうことを目的として、事業計画の作成に始まり資金調達、仕入れ、製造、販売などの一連のビジネスを疑似体験できる機会を提供した。

(ア) 日時：令和5年10月28日(土)・29日(日) 9時～16時

(イ) 場所：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 参加者：小学生4年生～6年生 23名(参加無料)

(エ) 募集：市内全小学校を通じて4年生から6年生全生徒にチラシ配布するとともに、今治市広報、当法人公式ホームページ上で募集した。

(3) 普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

ホームページを運営管理し、当法人が行う事業活動及び支援情報等に関する情報発信を行った。

(ア) 期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

(イ) 訪問回数：24,895件

(ウ) ページビュー数：52,684件

イ バリバリやりまっせメール配信事業(会員登録無料)

当法人が定期的に配信するメールマガジンを通じて、当法人が行う各種セミナー、イベント等の開催案内や地域の地場産業に関する様々な情報発信を行った。

(ア) 期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

(イ) 配信回数：4回

(ウ) 会員募集：当法人公式ホームページ上でメールマガジン会員を募集した。

(エ) 会費：無料

ウ バリバリものづくりおもしろフェスタ2023

地域の教育界及び産業界の協力のもと、ものづくりを中心とする周辺産業の活性化や、広く住民にもものづくりについて考える機会を提供することを目的として、主に小学生を対象としたものづくりを楽しく体験できる教室を開催した。

(ア) 日時：令和5年7月25日(火) 10時～15時30分

(イ) 会場：今治地域地場産業振興センター

(ウ) 後援：今治市、今治商工会議所、今治市教育委員会、愛媛新聞社

(エ) 参加者：183名(小学生対象、参加無料、各教室は先着順)

(オ) 周知方法：市内全小学校を通じて全生徒にチラシを配布するとともに、今治市広報にもチラシを折り込んだ。また当法人公式ホームページにおいても周知した。

(カ) 内容

時間	体験教室	実施協力団体	場所
午前	プルバック式カー作り	愛媛県総合科学博物館	1階展示ホール
午後			
午前	水軍のびゅんびゅん弓矢作り	一般社団法人 をかしや	4階 第2研修センター
午後	手作りコースター	愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター	2階 中会議室
午前	瓦プレート作り	菊間町窯業協同組合	4階 第1研修センター
午後			
午前	MIZUHIKI アート	愛媛県職業能力開発協会 (愛媛県技能振興コーナー) ものづくりマイスター	2階 大会議室
午後			

第2 インキュベーション事業（I B I C管理運営事業）

1 趣旨・目的

新たに事業を開始しようとする者や事業開始後間もない者等をソフト・ハードの両面から総合的に支援し、創業や新たな事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

I B I C（今治ビジネスインキュベーションセンター）内のオフィスを廉価な料金で貸し出すとともに、同施設内に配置したインキュベーションマネージャーが起業や事業活動全般に関するアドバイス、企業、研究機関、支援機関等とのコーディネートを行った。また、当センター2階にあるスペースを情報収集、打合せ等ができるビジネス交流サロンとして開放することで、経営者、ビジネスマン、主婦、学生、高齢者等、様々な人達の自由な交流を促進し、新たなビジネスアイデアやビジネスチャンスの創出を図った。

(1) インキュベーションオフィス

ア 概要

種別	メイン・インキュベーションオフィス	プレ・インキュベーションオフィス
対象	すでに起業しているが売上がまだ伸びておらず、支援が必要な個人・法人	ビジネスアイデアはあるが、まだ起業していない個人
部屋数	6室	3室
面積	約12㎡、約13㎡（4室）、 約15㎡	約5㎡
利用料	1,100円/㎡・月（税込） ※共益費、電気代は別途必要	5,500円/月（税込） ※電気代は別途必要
期間	1年以内 （原則5年まで延長可能）	1年以内

イ 入居募集：年4回の申込期間中に当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報、その他メディアに掲載して募集した。

令和5年度末現在の入居状況

種別	入居者	事業内容
プレ503号室	渡部 泰子	着心地の良い温泉浴衣の開発
メイン513号室	占庵コトノハ 竹村 真希	カウンセリングの事業を立ち上げる。 そのツールは手相、九星気学、易学です。

(2) ビジネス交流サロン

ア 設備：打合せ等ができるスペースとして机、椅子を備え付け、創業、ビジネス等に役立つ資料や情報掲示板等を整備して利用者に提供した。

また、インキュベーションオフィスへの入居希望者や創業予定者の掘り起しをするため、平日の利用が困難な方を対象として、毎週土曜・日曜日に施設内の見学会や創業に関する相談会を開催した。

イ 利用者：利用者の制限なし（無料）

(3) 管理運営収支

【収入の部】

事業項目	項目計	収入額	内容
新産業創出支援 事業費補助金	3,934,000 円	3,934,000 円	今治市補助金
施設管理 メインルーム 6 室 プレルーム 3 室	346,898 円	322,643 円	施設負担 (オフィス賃借料・共益費)
		18,927 円	施設光熱費 (入居者個別メーター分)
		5,328 円	施設コピー代負担 (入居者使用分)
収入の部合計	4,280,898 円		

【支出の部】

事業項目	項目計	支出額	内容
施設管理 2F 交流サロン 5F インキュベーション ・オフィス(IBIC)	1,773,828 円	2,348 円	光熱水費(交流サロン)
		911,468 円	光熱水費(IBIC)
施設運営関連	3,131,379 円	860,012 円	通信費・使用料・委託費 管理事務費
		0 円	交流サロン事業
		3,958 円	入居者審査会
		3,127,421 円	事務費(人件費他)
支出の部合計	4,905,207 円		

* 収支差額は、公益目的支出計画における実施額となる。

第3 新産業創出支援助成事業

1 趣旨・目的

新商品、新技術の研究開発及び販路の開拓等に必要な経費の一部を助成することで、企業の新たな事業展開を支援し、新産業、新事業の創出を促進することを目的とする。

2 実施内容

市内の中小企業者等が、新商品、新技術の研究開発及び新たな事業展開等を目的として行う市場調査、研究開発、試作、販路開拓、設備投資、広告事業、国際規格取得、知的財産権取得などに必要な経費の一部の助成を行った。

(1) 助成金の種類等

助成金の種類と内容	助成率	助成上限額	募集期間
①新商品新技術開発事業助成金 新規性、独創性のある新商品、新技術について、研究開発（デザイン開発、試作を含む。）を行う事業に必要な経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	300万円	第1次募集 ①～④について3月初旬から中旬に募集
②新商品新技術事業化促進事業助成金 新商品、新技術の開発成果を事業化する事業又は革新的な方法で新商品や新サービスを提供する事業に必要な経費の一部を助成する。		300万円	第2次募集 ③、④について9月初旬から中旬に募集
③新商品新技術展示会出展事業助成金 新商品、新技術の販路開拓を目的に、国内外の展示会、見本市等への参加事業に要する経費の一部を助成する。	助成対象 経費の 1/2以内	30万円	*ただし、応募状況により募集を変更する場合があります。
④知的財産権取得事業助成金 新商品・新技術を促進することを目的に、特許又は実用新案の権利を取得する事業に要した経費の一部を助成する。		20万円	

(2) 助成対象者

市内に事業所を有する中小企業者または創業予定者

(3) 採択方法(表中①及び②)

技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書及びヒアリングによる技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(4) 採択方法(表中③及び④)

技術及び事業化に関する知識を有した外部の専門家等に委嘱した事前評価委員が、事業計画書による技術・事業化評価を行う。その評価結果を、理事会において決議された新産業創出支援助成事業審査会(理事及び学識経験者等で構成)に諮り、審査結果をもとに理事長が採択の可否を決定した。

(5) 募集方法

当法人公式ホームページ、メールマガジン、今治市広報への掲載や今治商工会議所会報へのチラシ折り込みを行い公募した。また、商工会、各業界団体を通じて周知した。

(6) 募集期間及び審査日

- ア 第1次募集：令和5年3月1日(水)～令和5年3月20日(月)
審査会：令和5年5月24日(水)
- イ 第2次募集：令和5年5月1日(月)～令和5年5月26日(金)
書類審査：令和5年7月12日(水)までに全員より返信
- ウ 第3次募集：令和5年8月21日(月)～令和5年9月8日(金)
申請なし

(7) 採択結果

① 新商品・新技術開発事業助成金				
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額	確定助成額
第1次	(株)八木酒造部 (代)八木伸樹	室町時代の製法を再現した 日本酒の商品開発	1,375,000円	1,375,000円
第2次	伊予屋タオル(株) 小田茂貴	新型タオルへム縫い 半自動機稼働の消費空気量 効率化のための研究開発	1,910,000円	1,910,000円
② 新商品・新技術事業化促進助成金				
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額	確定助成額
第1次	炉端焼き酒仙 山田晋也	キッチントレイラーによる 店舗以外での新たな 営業形態と連結事業化	2,700,000円	2,040,000円
第2次	(株)プレーナル 金川多喜男	「タオル商品の企画力」と 「ケットサイズの縫製技術」 を活かし、タオルケットの 自社ブランドの開発、販売	3,000,000円	3,000,000円
③ 新商品・新技術展示会出展事業助成金				
募集時期	事業者	事業テーマ	助成金額	確定助成額
第1次	(株)越智工業所 (代)越智戒	第14回フィルムテック ジャパンへの出展	300,000円	辞退
助成金額合計			9,285,000円	8,325,000円

(8) 結果の公開：審査の結果採択された案件は、当法人公式ホームページにおいて公表している。

第4 需要開拓支援事業（販路開拓支援事業）

1 趣旨・目的

展示会や商談会の開催、県内外で開催される物産展への参加等により、地域産業製品や新商品、新技術の紹介及び新たな販路の開拓を図ることを目的とする。

2 実施内容

（1）「地場産品セレクトマーケット in 今治2023」の開催

（併催今治せんいまつり）

ア 日時：令和5年10月28日（土）・29日（日）9時～16時30分

イ 会場：今治地域地場産業振興センター

ウ 出品物：タオル製品、食料品、工芸品他

エ 来場者：約7,500人（入場無料）

オ 後援：愛媛県、今治市、今治商工会議所、県内報道機関

カ 周知方法：当法人公式ホームページにおいて情報提供するとともに、今治市広報、地元新聞へチラシを折り込み配布した。

（2）「2023じばさん夏の市」に出展

ア 日時：令和5年7月8日（土）～9日（日）

イ 会場：桐生地域地場産業振興センター

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：（公財）桐生地域地場産業振興センター

オ 来場者：約4,000人

（3）「令和5年涼の工芸展」に出展

ア 日時：令和5年7月11日（火）～17日（月）

イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会

（4）高岡地域地場産業振興センター「会館40周年記念イベント」に出展

ア 日時：令和5年10月14日（土）～15日（日）

イ 会場：高岡地域地場産業センターZIBA

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：（公財）高岡地域地場産業センター

(5)「第25回 Tango Good Goods 見本市」に出展

ア 日時：令和5年10月21日(土)～22日(日)

イ 会場：宮津市民体育館

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：(公財)丹後地域地場産業振興センター

(6)山梨ヌーボーフェア同時企画「今治タオルフェア」に出展

ア 日時：令和5年11月3日(金)～30日(木)

イ 会場：山梨県地場産業センター

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：(一財)山梨県地場産業センター

オ 来場者：約16,000人

(7)「燕三条じばさん体験・体感フェア」に出展

ア 日時：令和5年11月11日(土)～19日(日)

イ 会場：燕三条地場産センター

ウ 出品物：タオル製品等地域特産品

エ 主催：(公財)燕三条地場産業振興センター

オ 来場者：約10,000人

(8)「第17回 広島市商ピースデパート」に出展

ア 日時：令和5年12月2日(土)・3日(日)

イ 会場：広島市立広島商業高等学校

ウ 出品物：タオル製品

エ 主催：広島市立広島商業高等学校

オ 来場者：約5,000人

(9)はちのへローカルマーケット「愛媛県・今治フェア」に出展

ア 日時：令和5年12月2日(土)～令和6年1月14日(日)

イ 会場：V I S I Tはちのへ おみやげショップ全国特産品コーナー

ウ 出品物：タオル製品等地域特産品

エ 主催：(一財)V I S I Tはちのへ

(10)「今治地場産品フェア」に出展

- ア 日時：令和5年12月9日(土)～22日(金)
- イ 会場：久留米地域地場産業振興センター東合川店、JR久留米駅店、六ツ門店
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(公財)久留米地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約2,000人

(11)「2023じばさん冬の市」に出展

- ア 日時：令和5年12月16日(土)～17日(日)
- イ 会場：桐生地域地場産業振興センター
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：(公財)桐生地域地場産業振興センター
- オ 来場者：約5,000人

(12)イオン新潟南店「愛媛県フェア」に出展

- ア 日時：令和6年1月19日(金)～23日(火)
- イ 会場：イオン新潟南店 イベントスペース
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：愛のくに えひめ営業本部

(13)イオンモール新利府「愛媛県フェア」に出展

- ア 日時：令和6年1月25日(木)～28日(日)
- イ 会場：イオンモール新利府 ライブスクエア
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：愛のくに えひめ営業本部

(14)「暖の工芸展」に出展

- ア 日時：令和6年2月6日(火)～12日(月)
- イ 会場：熊本県伝統工芸館 1階展示室
- ウ 出品物：タオル製品
- エ 主催：熊本県伝統工芸館友の会

第5 施設賃貸事業

当法人が所有する施設の賃貸及び管理運営を行う収益的事業である。当施設内の展示ホール、会議室、研修センター、地下駐車場の利用を促進するため、当法人の構成員はもとより、地域内外に働きかけることで、施設の有効利用を図るとともに当法人の運営に必要な財源の確保に努めた。

施設利用実績に関する詳細は、Ⅱ-1 及び 2 のとおり。

第6 地場産品展示販売事業

地場産業製品等の普及拡大を目的として、当法人が運営する実店舗及びインターネット上の店舗での展示、販売を行った。

1 リアル店舗販売事業

当センター1階の即売コーナー（じばさんプラザ）での繊維製品等の展示、即売を行い、地場産品の紹介、普及に努めた。

2 ネット店舗販売事業

今治タオルの知名度向上と、中国製など輸入製品との差別化を図るための支援策として、インターネット上でネットショップ「いまばりタオルブティック」を運営し、全国に向けて今治タオルブランドの情報発信を行い製品普及に努めた。

販売実績に関する詳細は、Ⅱ-3 のとおり。

第7 共同・協業販路開拓補助事業

今治の優れた商品をブラッシュアップし、顧客と事業者をつなぐバリューチェーンを構築することにより、国内外の顧客をターゲットにした新たな価値及び販売機会を創出するため、下記業務を実施した。

- (1) 参画事業者のサポートに関わる専門家の招致
- (2) 事業に関わる顧客管理及び運用体制の構築・運用
- (3) ECサイトの構築・運用

II 今治地域地場産業振興センターの運営状況

1 施設利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
入館者数	13,387	14,530	14,310	14,620	13,962	14,341	14,904	14,146	12,884	13,287	13,597	14,254	168,222人	
施設	展示	0	0	1	2	0	2	2	1	31	27	0	2	68日
	ホール	0	0	2	5	0	6	4	2	31	28	0	4	82回
設	大会議室	0	0	0	152,905	136,081	292,985	95,788	178,992	0	0	113,245	3,390,425	4,360,421円
	大会議室	16	16	15	16	9	17	16	16	10	17	16	12	176日
利	中会議室	28	29	27	22	13	35	30	33	15	29	29	22	312回
	中会議室	153,351	121,737	271,878	176,737	78,628	330,880	179,949	270,303	116,127	217,294	254,782	192,335	2,364,001円
用	小会議室	12	16	24	16	19	22	19	16	12	15	19	19	209日
	小会議室	18	24	47	30	33	40	33	25	19	27	37	25	358回
数	第1研修センター	91,850	251,262	141,207	86,031	169,268	116,006	115,632	78,254	118,602	157,586	154,539	183,535	1,663,772円
	第1研修センター	12	17	17	24	17	25	15	17	12	20	14	12	202日
用	第2研修センター	20	34	28	43	31	44	29	28	22	40	23	20	362回
	第2研修センター	80,256	129,228	155,177	203,896	127,138	166,023	56,463	79,409	98,098	165,132	109,780	114,411	1,485,011円
数	計	6	15	10	12	4	12	11	6	7	8	14	10	115日
	計	7	26	17	22	8	19	20	11	12	13	23	13	191回
用	第1研修センター	52,360	215,292	167,189	354,161	67,386	173,173	207,075	155,991	49,038	162,459	163,537	276,716	2,044,377円
	第2研修センター	1	5	5	6	1	3	10	7	6	4	7	3	58日
数	第2研修センター	1	11	8	13	2	5	19	13	8	7	13	5	105回
	計	29,370	103,873	99,990	146,762	53,328	41,756	149,039	134,750	96,481	43,406	102,806	116,380	1,117,941円
用	計	47	69	72	76	50	81	73	63	78	91	70	58	828日
	計	74	124	129	135	87	149	135	112	107	144	125	89	1,410回
数	407,187	821,392	835,441	1,120,492	631,829	1,120,823	803,946	897,699	478,346	745,877	898,689	4,273,802	13,035,523円	

2 地下駐車場利用実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
利用数	1,215台	1,197台	1,368台	1,227台	1,301台	1,329台	1,198台
収入額	231,880円	307,020円	364,590円	265,020円	299,420円	326,330円	300,630円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用数	1,356台	1,145台	1,251台	981台	1,120台	14,688台	
収入額	337,560円	258,250円	372,230円	280,080円	306,920円	3,649,930円	

3 即売コーナー及びネットショップ販売実績（消費税含）

(単位：円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
じばさんプラザ	292,666	401,683	267,070	270,102	190,088	8,152	11,124
じばさん別注	2,844,755	2,708,599	3,449,172	4,636,019	3,821,729	561,966	0
ネットショップ	1,847,892	2,241,321	2,664,889	2,385,010	1,692,749	5,544	0
催事	6,476	0	0	0	0	0	0
計	4,991,789円	5,351,603円	6,381,131円	7,291,131円	5,704,566円	575,662円	11,124円
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
じばさんプラザ	20,981	8,434	6,156	6,755	8,324	1,491,535円	
じばさん別注	285,564	36,212	0	0	0	18,344,016円	
ネットショップ	0	0	0	0	0	10,837,405円	
催事	0	0	0	0	0	6,476円	
計	306,545円	44,646円	6,156円	6,755円	8,324円	30,679,432円	

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催状況

1 理事会

開催月日	開催場所	主 な 議 事 案 等
R5. 4. 28 (第1回)	振興センター 第一研修センター	議案第1号 今治版地域商社の役員の選任について 議案第2号 今治版地域商社の設立について(修正) 議案第3号 今治版地域商社の定款の承認について 議案第4号 決議の省略による臨時評議員会の実施について
R5. 5. 30 (第2回)	振興センター 第一研修センター	議案第1号 令和4年度事業報告の承認について 議案第2号 令和4年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 理事候補者の承認について 議案第4号 監事候補者の承認について 議案第5号 令和5年度定時評議員会の招集の決定について 報告第1号 令和4年度関連当事者との内部取引の報告について その他 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する決議の省略により行う件について
R6. 3. 27 (第3回)	振興センター 第一研修センター	議案第1号 令和6年度一般財団法人今治地域地場産業振興センター事業計画及び収支予算について 議案第2号 評議員候補者の承認について 議案第3号 理事候補者の承認について 議案第4号 運営委員の選任について 議案第5号 決議の省略による臨時評議員会の実施について 議案第6号 給与規則の一部改正について 議案第7号 事務局職員の承認について 議案第8号 令和6年度関連当事者との内部取引の承認について 報告案件 令和5年度事業執行状況の報告について
決議の省略による (臨時)	振興センター	議案第1号 代表理事(理事長)の選任について 議案第2号 業務執行理事(専務理事)の選任について

2 評議員会

開催月日	開催場所	主 な 議 事 案 等
R5. 6. 23 (定時)	振興センター 第一研修センター	議案第1号 令和4年度事業報告の承認について 議案第2号 令和4年度決算(計算書類)の承認について 議案第3号 理事の選任について 議案第4号 監事の選任について 報告第1号 臨時理事会の開催を定款第44条に規定する 決議の省略により行う件について 報告第2号 令和4年度関連当事者との内部取引の報告について 報告第3号 令和5年度事業計画書及び収支予算書等の報告について
決議の省略による (4月臨時)	振興センター	議案第1号 今治版地域商社の役員の選任について 議案第2号 今治版地域商社の設立について(修正) 議案第3号 今治版地域商社の定款の承認について
決議の省略による (3月臨時)	振興センター	議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 理事の選任について

附属明細書

一般財団法人今治地域地場産業振興センター

令和5年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。